



やわたし

2025年3月15日発行 第143号

社協だより

手と手がつながり 広がる輪 みんなでつくる おもいやりのまち



京都府内の地域活動者600名集合

第12回 きょうと地域福祉活動実践交流会 開催



令和7年2月2日(日)に八幡市文化センターで第12回きょうと地域福祉活動実践交流会が開催されました。今年、綴喜地域(八幡市・京田辺市・井手町・宇治田原町)の社協が中心になって企画し、府内各地の地域活動者、ボランティア活動者約600名が集まりました。

「地域の力をクロス! ~“つづき”からはじまる多様性~」をテーマに、様々な発表や交流が行われました。



SNSで情報発信しています。フォローや友達登録をして気になる情報をチェックしてください。

社会福祉法人
八幡市社会福祉協議会
〒614-8022 八幡市八幡東浦5
TEL.075-983-4450
FAX.075-983-5798
<http://yawata-shakyo.or.jp/>

編集発行人



LINE



YouTube



Instagram



X

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

赤い羽根共同募金



令和7年度 社協会員を募集します

社会福祉協議会
(社協)とは?

社協会員とは?

私たちが住んでいるまちの暮らしや生活(社会)のしあわせ(福祉)について一緒に話しあう(協議)集まり(会)です。

社協の事業に賛同し、資金面から支えていただくサポーターです。ボランティア活動などへの参加が難しくても、社協会員になることで、地域福祉活動に参加することができます。



ご家庭で自治会をとおして



八幡市社会福祉協議会

皆さまから頂いた会費は、地域福祉活動を推進するために使われています。

主な会費の使いみち

ボランティア活動の推進



ボランティアに関する相談や活動の支援、啓発を行っています。

災害ボランティアセンターの運営



災害時の困りごと・相談をお聞きし、一日でも早く普段の生活に戻れるようお手伝いをしています。

市民福祉講座の開催



市民に関心の高いテーマを設定し、講座を開催します。(令和6年度は「子育て」・「多様性」をテーマに開催しました。)

年間を通じて募集しています
強化月間 令和7年
4月1日~5月31日



| | |
|------|--|
| 会員 | 個人・法人・団体 |
| 会費 | 普通会員 年額1口..... 500円 |
| | 特別会員 年額1口..... 3,000円 |
| | 賛助会員 年額1口..... 10,000円 |
| 加入方法 | 毎年4月に自治会のご協力をいただき、各ご家庭に「会費ご協力袋」を配布させていただいておりますので、よろしくお願ひします。 |

※寄付及び社協会費納入による税額控除制度について

個人様が八幡市社会福祉協議会に寄付金および社協会費を支払った場合、「所得控除」制度か、「税額控除」制度のどちらか有利な方を選択できます。

企業様の場合、法人税法の規定により、一定の限度内で「損金算入」することができます。

令和6年度 賛助会員(事業所・施設) 順不同

| | | |
|--|--|--|
|  <p>八幡市職員労働組合 京都府八幡市八幡園内75番地 八幡市役所 分庁舎2階 電話 075-981-9407 / FAX 075-983-1412</p> | <p>カノックス環境サービス株式会社 京都府八幡市八幡軸 58番地 075-981-1069</p>  | <p>営業午前10時~午後7時 八幡市川口東扇15-10 TEL 075-982-2020</p> <p>生鮮食品館 スーパー カワセ</p> <p>火・水・土曜・さくら玉子赤字奉仕 毎週土曜日★4時半から★ 野菜全品2割引</p> |
|  <p>株式会社サンてらす 〒614-8001 京都府八幡市八幡科手30番4 TEL.075(983)5030</p> <p>福祉用具(レンタル・販売) ホームヘルプサービス デイサービスセンター 居宅介護支援事業所</p> <p>ホームページ Instagram QRコード</p> | <p>公益社団法人 八幡市シルバー人材センター 京都府八幡市八幡御馬所18番地 TEL 075-983-0822</p> | <p>TAKADA http://www.takadajimuki.co.jp</p> <p>きょうとSDGs ネットワーク</p> <p>タカダ事務機株式会社 TEL (075) 971-1307</p> |

令和6年度 ガイドヘルパー 養成講座を実施しました

令和7年2月1日～15日に開催したガイドヘルパー養成講座において18名(全身性障がいコース13名、精神・知的障がいコース5名)の方々が修了されました。講師や地域の方々のご協力により、専門知識や店内介助、バスの乗降方法などを習得していただき、実りある実習となりました。

修了者の皆様が移動支援従事者としてご活躍されることを期待しております。



「地域活動支援センターやまびこ」って どんなところ?

地域活動支援センターやまびこでは、利用者様を募集しています。障がいのある方々が集い、楽しく交流しています。夏にはバーベキュー、冬にはクリスマス会など楽しいイベントもあります。日中の居場所をお探しの方は、ぜひ一度ご連絡ください。



地域活動支援センターやまびこ TEL:075-972-2880

| | | |
|---|---|---|
| <p>社会福祉法人イエス団 ぶどうの木保育園</p> <p>京都府八幡市男山美桜6-5 075-982-9013</p> | <p>BOAT RACE TICKET SHOP ボートピア京都 やわた</p>  <p>株式会社ローレル京都 京都府八幡市八幡ノ坪14-1 075-972-1288</p> | <p>医療法人社団 医聖会 八幡中央病院</p> <p>心の通い合う 医療・介護 京都府八幡市八幡五反田39-1 ☎ 075-983-0119</p> |
| <p>食と地域のパートナー JA 京都やましろ 八幡市支店</p> <p>〒614-8221 京都府八幡市内里蜻蛉尻 20 TEL: (075) 981-1315 FAX: (075) 982-4900</p> | <p>京都フィナンシャルグループ 京都銀行 八幡中央支店</p> | <p>社会福祉法人 八幡福祉協会 京都八勝館 京都府八幡市橋本塩釜21 075-982-3887</p> |
| <p>社会福祉法人 若竹福祉会 幼保連携型認定こども園 山鳩こども園</p> <p>八幡市男山金振14-1 075-981-0982</p> | <p>社会福祉法人 秀孝会</p> <p>075-983-8110</p> | <p>西遊寺保育園</p> <p>京都府八幡市橋本中ノ町45 075-981-4837</p> |
| <p>石清水八幡宮</p> <p>京都府八幡市八幡高坊30 075-981-3001</p> | <p>社会福祉法人 徳風会 男山保育園</p> <p>〒614-8374 京都府八幡市男山石城6-1 TEL 075-982-0701 URL http://tokufukai.jp</p> | <p>日成石油株式会社</p> <p>京都府八幡市八幡三反長31-3 075-982-7385</p> |

談活

八幡市社会福祉協議会では、平成30年度より、八幡市との協働により、談話・談笑を通じて人と人がつながり、新たな発見や活動に出会う場をつくる「談活」プロジェクトに取り組んでいます。

現在、『居場所』『情報発信』『地域福祉実践交流』『多機関連携』の4つのテーマで推進中！今回は、『情報発信』と『地域福祉実践交流』の取組をご紹介します。

談活（情報発信）

声を聞き、思いを紡ぐ、認知症啓発

認知症を正しく理解するためには、認知症に関する医学的な知識や福祉・介護サービス等について知るだけでなく、認知症の方ご本人や認知症に関わる人たちのことを知ることも重要であると考えています。

今年度は、摂南大学の皆さんや地域包括支援センターの方々と一緒に「オレンジトーク会」を開催し、認知症の方ご本人、ご家族、地域で見守り活動をされている皆さんに思いを聞かせていただき、その声を発信してきました。



談活（地域福祉実践交流）

地域・ボランティア×事業所×専門職が集まる

多様な主体による見守りや支え合い活動を推進するとともに、互いの強みを活かした連携・協働を推進していくため、地域・ボランティア、事業所、専門職の顔の見える関係づくりを目指し、令和7年1月19日（日）に八幡市文化センターで地域福祉活動実践交流会を開催し、95名の方にご参加いただきました。

参加者の声

他の団体の活動状況などを聞く機会が少ないので参考になった。

できれば来年も参加したいので、このイベントを続けてもらえたらうれしいです。

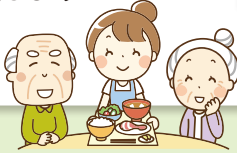


ちょボラーマン完成!



あの、社会福祉協議会非公式キャラクターのちょボラーマンが、皆様のご協力によって生まれ変わりました。

ちょっとしたボランティアを啓発するために、八幡市の内外を問わず、出没します!



社協の自習室から お知らせ



4月から開放日時を変更します。

●**変更前** 毎週水曜日15時~17時



●**変更後** 平日9時~17時

みんなで創る福祉のつどい 開催見送りのお知らせ



例年3月に「みんなで創る福祉のつどい」を開催しておりましたが、今年度は十分な準備時間を設けることができず開催を見送るにことにしました。楽しみにしていただいていた皆さま、申し訳ありません。来年度に向けて、より一層楽しんでいただける「つどい」を企画していきますので、最新の情報をお待ちください。

令和7年度 ボランティア保険の更新手続きを忘れずに!!

ボランティア活動中の万が一のケガや事故に備えて、ボランティア保険に加入しましょう。次の内容がセットになっています。

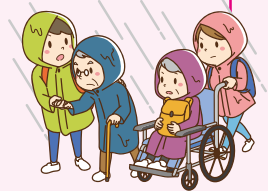
① 傷害保険

ボランティア活動中に自身が被った事故やケガに対し、死亡保険金、後遺障害保険金、入院保険金、通院補償金が支払われます。

- 保険料(年額) ●Sプラン250円 ●Aプラン300円 ●Bプラン500円
- 保険期間 4月1日~翌年3月31日(年度途中の加入の場合は保険料振込日の翌日から)
- 更新手続きは社会福祉協議会までお越しください。

② 賠償責任保険

ボランティア活動中の事故により損害賠償責任を負った場合(他人の身体や財物に損害を与えた時)に補償されます。



| | | |
|---|---|--|
| <p>※ガス(プロパンガス・都市ガス)器具 ※風呂 ショップ(据付工事一式)</p> <p>八幡エルピー商事(株) 京都府八幡市八幡双栗28の4 電話(075)981-1101</p> | <p>有限会社八幡車検センター</p> <p>京都府八幡市川口擬宝珠3-2 075-981-0655</p> | <p>八幡保育園 園児募集中 HPをご覧ください</p>  |
| <p>明治安田生命保険相互会社 京都支社 京田辺営業所 京都府京田辺市田辺中央1-5-5 橋本ビル7F 0774-64-7756</p> | <p> 宅配水の クリクラ京八幡 ウォーターサーバーお試し設置無料! 京都府八幡市八幡今田35-3 TEL: 0120-872-966</p>  | <p>八幡市で刃物に強い 服を作っています</p> <p>サクセスプランニング株式会社 TEL 075-925-5636 FAX 075-925-5639 〒614-8065 京都府八幡市八幡山下 21-3</p>  |

ふれあい子ども食堂からのお知らせ

ふれあい子ども食堂は、今年で7年目を迎えました。物価高の影響を受けて厳しい面もございますが、様々なご支援をいただきながら運営しています。「日本ルナ」様からはヨーグルト、農家の方からは野菜のご提供をいただいています。また先日は「男山中学校昭和36年度卒業生同窓会」の皆さんからもご寄付をいただきました。この場をお借りしてお礼をお申し上げます。これからも、子どもから高齢者までの多世代が交流し、安心して過ごせる居場所を提供していきたいと思っております。



活動内容

- 第2金曜日** 二区公会堂でお弁当の販売 17:00～売り切れ次第終了
- 第3土曜日** 八幡市立福祉会館(プレイルーム)でカレー会食 12:00～13:00

福祉教育

南山小学校での福祉教育の取組紹介

八幡市立南山小学校の6年生は、「地域」という視点で、民生児童委員の皆さんと一緒に福祉教育の取組をされてました。自分たちの地域にはどんな人がいるのか、高齢者、障がい者、子どもなどそれぞれの事柄について調べ、実際に「こども民生委員」として高齢者の自宅を訪問しました。2月には、これまでの集大成となるイベント「福祉のつどい」が開催され、子ども達が合奏やクイズなどのプログラムを一から企画し、一生懸命準備したものが披露されました。



先生からのコメント



取組を通して、民生委員さんからは、朝の挨拶の声が大きくなったり、気軽に声をかけてくれるようになったりしてうれしいというお声をいただきました。子どもたちも「**民生委員さんと会ったよ**」などと報告してくれるようになりました。また、民生委員さんだけでなく地域の高齢者、社会福祉協議会や市役所の方々と関わる中で、子どもたちの中に「**地域の中で大切にされる実感**」が芽生え、自ら様々な年代の人と関係をつくることの大切さを学ぶことができました。この経験から子どもたちは家庭と学校だけではなく、地域も関わることで成長していくのだと感じています。

以前から、「**子ども民生委員活動**」に携わり、子どもたちと「福祉・地域って何?」、「民生児童委員って何する人?」ということを考えていと願ってきました。1学期から先生方と綿密にスケジュールを練り、準備を進めました。

授業では、子どもたちによる「福祉」についての発表、民生児童委員を紹介する寸劇、9班に分かれての高齢者宅訪問などを実施しました。どれも子どもたちの反応が想像以上で、私たちの感動もMAXでした。

3学期には、子どもたちの企画で、高齢者を招いて「福祉のつどい」が開催され、クイズ、ビンゴ、合奏・合唱などのほか、子どもたちがお手製の「**どら焼き**」を振舞ってくれました。最後の振返りでは「**福祉とは、みんなが幸せに、自分も幸せになれること**」と学び合いました。これからも、民生児童委員として、地域の住人として、そのような「福祉」の実現のお手伝いできればうれしいです。

たくさんの幸せをいただきました。みんな、ありがとう。

八幡南地区
民生児童委員
協議会会長からの
コメント

相談者に寄り添い、いっしょに考える ～特例貸付フォローアップ相談・支援事業～

◎コロナ禍で多くの世帯が社協の貸付を利用

今から5年前の令和2年春頃から新型コロナウイルスが猛威を振るい、その後、緊急事態宣言による外出制限の影響などもあって、多くの方が失業したり、収入が減少するなど、私たちの生活に大きな影響を及ぼしたことは記憶に新しいことと思います。

このような中、生活が厳しくなった世帯を対象とした生活福祉資金の特例貸付(緊急小口資金)が令和2年3月に創設されました。さらにその後、総合支援資金の貸付も行われました。令和4年9月に制度が終了するまで、八幡市内においては約1,100世帯が利用され、貸付総件数は約2,900件に上りました。

◎コロナ後も生活困窮が続く世帯への支援

この貸付は多くの世帯の生活再建に役立ちましたが、コロナ禍に続く物価高騰もあって、なお多くの世帯で厳しい家計状況が続いていました。

こうしたことから、全国で生活困窮世帯を支援する取組が行われることとなり、京都府社協において令和5年度に「特例貸付フォローアップ相談・支援事業」が創設され、各市町村社協が具体的な支援に取り組むことになりました。

◎基本姿勢は“寄り添い”

この事業では、生活に困っている世帯から相談を受け、支援を行うことが大きな柱となっていますが、その中心的な役割を担っているのが「**温ったか京都・寄り添いワーカー**」です。相談者からは様々な相談が寄せられますが、寄り添いワーカーは、まずは“相談者の声に耳を傾ける”ことを大切にしています。そして、文字どおり相談者に“寄り添い”ながらいっしょになって生活課題をほぐし、解決策を探っていくことをモットーとしています。

◎アウトリーチによる支援

この事業は“アウトリーチによる支援”を大きな特徴にしています。アウトリーチは“手を差し伸べる”というような意味ですが、相手方からの相談を待つのではなく、こちらから積極的に電話を掛けたり訪問したりして支援を行うことを大切にしています。

◎見えてきた様々な課題

相談を受ける中で見えてきたものがあります。大きくは経済的な困窮の問題がまずありますが、それだけではなく、病気や介護の問題、ひきこもりなど孤立・孤独の問題、子どもの養育など、各世帯が様々な複合的課題を抱えていることが分かってきました。

◎地域活動や多機関との連携

世帯が抱える様々な課題については、社協だけで解決することはできませんので、地域で活動されている方々や様々な専門機関との連携が必要です。これまで寄り添いワーカーが受けた相談の中で、介護が必要と思われる方を地域包括支援センターの職員と一っしょに訪問し、介護認定に繋がったケースや、近所づきあひもなく孤立している人に地域で行っているサロン活動を紹介したり、ボランティアが定期的に電話を掛けるテレフォンサービスに繋いだりしたケースがあります。また、就労を希望している方に市が行っている自立相談支援事業を紹介したり、逆に自立相談支援事業から社協に繋いでもらうなど、地域ネットワークとの連携を心掛けています。

◎対象者のさらなる掘り起こし(ニーズ把握)

この事業の名称は「特例貸付フォローアップ相談・支援事業」ですが、社協の貸付を利用された世帯以外の多くの世帯が生活に困っていると思われます。そこで、八幡市社協では、幅広い世帯からの相談をお受けできるよう、生活相談会などを開催してきましたが、今後とも、開催方法や内容を工夫しながら、様々な相談をお受けしたいと考えています。

【相談者からの声】

相談・支援を行う中で、相談された方からは次のような声もいただいています。誰もが地域で安心して暮らしていけるよう、社協では、今後とも支援を必要とされる方にしっかりと寄り添っていきたくと思っています。

コロナ禍で大変厳しい生活の折、こちらの貸付にはたいへんお世話になりました。おかげさまで生活の立て直しが進みつつあります…
(お手紙)

寄り添いワーカーさんから「食費等のレシートを残しておくように」と言われ、そのレシートをもとに1ヶ月分の食費等の表を作成してもらいましたが、こんなことまでしてもらえるのかと感動しました。その後、自分でも支出を計算してみましたが、家計に対する意識も変わりました。寄り添いワーカーさんにはたいへん感謝しています。
(電話)

生活でお困りのことや
悩みごとがありましたら、
お気軽にご相談ください
温ったか京都・寄り添いワーカー
電話:(075-983-4450)



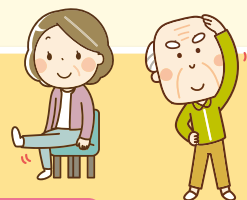
相談風景



自立相談支援機関との合同会議



65歳からの介護予防教室



いきいき笑って教室



口腔・栄養・脳トレ・体操・ヨガの体験と勉強ができます。

- 日時 月曜日・木曜日 13:30～15:00 ※送迎あり(有料)
- 場所 八寿園、文化センター、福祉会館のいずれか

ランチDeサービス



グループごとで調理をして、みんなで食事をお楽しみください。

- 日時 水曜日 10:00～13:00
- 場所 福祉会館 送迎あり(有料)



パワーアップ教室



日常生活の中で意欲的に運動を取り入れ、体力や筋力の維持向上を目指します。

- 日時 火曜日・金曜日 13:30～15:00 ※送迎あり(有料)
- 場所 八寿園、文化センター、福祉会館のいずれか

介護予防教室 体験申込み



こちらからも申し込みができます
各教室の様子はInstagramで
ご覧いただけます



八寿園亭



体操・レクリエーション・おいしい食事がありません。みんなで楽しくすごしましょう。

- 日時 毎週水曜日 11:00～13:00
- 場所 八寿園 ※送迎なし

申し込み・お問い合わせ TEL.075-983-1504

インタビュー

総物流事業などを展開するCIMAホールディングス株式会社 代表取締役会長 嶋崎祐司様に社会貢献に対する思いをお伺いしました。



CIMAホールディングス株式会社
代表取締役会長 嶋崎 祐司 様(右)

八幡の街で事業を始め早13年。会社の成長とともに、近年では寄付をはじめとして、私たちにできることを精一杯させていただいております。八幡の街を守り続けてくださっているお年寄りの方から次世代の担い手となる子どもたちまで、安心して生活できるよう、多方面での支援を計画・実行しております。今後も八幡市民の皆様と共に、おもいやりで溢れるまちづくりにお力添えできればと思います。

社会貢献に取り組む企業を紹介させていただきます。
関心のある企業様、ご協力よろしくお願いいたします。

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

ご寄付をいただいた方々のご厚志を有効に活用させていただきます。 令和6年11月1日～令和7年1月31日 (掲載は受付順)



一般寄付

- (特非)澤喜ハウス様3,500円
- 匿名2,500円
- 愛・編む布ぞうり様30,000円
- 八久城地区自動車整備協議会様30,000円
- 匿名2,174円
- 西村洋子様256,816円

- CIMAホールディングス(株)様500,000円

物品寄付

- 立命館大学八幡市校友会様
さつまいも30kg(紅はるか、シルクスイート)